

謹んで新春のご祝詞を申し上げます



平成30年

新年を迎えて

会長 有賀 信夫



明けましておめでとございます。
 会員の皆様ならびに事務局の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。
 旧年中は、皆様の就業や社会奉仕活動によって、地域社会に貢献できました。厚くお礼申し上げます。
 昨年、シルバー派遣事業を主として、適正就業を強力に推進できました。シルバー

第129号

平成30年1月15日

発行：公益社団法人
 日野市シルバー
 人材センター
 編集：広報委員会
 日野市日野本町2-4-7
 TEL:042-581-8171



会員数

平成29年11月30日
 計 1,705名
 男性 1,217名
 女性 488名
 11月入会者27名
 (男12名、女15名)
 11月退会者16名
 (男9名、女7名)

派遣事業の受託件数は23件(東京しごと財団10月速報値)に達し、都下58センター中トップの実績でした。月間契約金額は、11月に300万円を越えました。

また、公共事業および民間企業の請負の仕事の見直しを進めました。関係した皆様に感謝いたします。

激しく変わるSC事業環境

シルバー人材センター(SC)の事業環境は激しく変化しています。少子高齢化の進行です。人手不足により、流通や飲食産業では、深夜営業をやめる企業が現れました。

当センターでも、過去2年間増やしてきた会員数が減少に転じる恐れがあります。主な原因は企業等の雇用延長です。また、雇用延長は会員の平均年齢を押し上げますので、会員の高齢化が進行しています。

以上の困難がある一方、高齢

者人口が増え、SCが得意とする事業分野の需要が増えています。さらに、企業等の就業の引合いが増加しています。皆様の英知を結集して努力すれば、困難の克服と事業の拡大は可能です。
 SCは地域社会に浸透しており、必要とされる事業になっていきます。日野市の高齢福祉事業と緊密に連携して、高齢者の社会参加の場づくりを進めます。
 平成30年の皆様のご健勝、ご活躍を祈念して、新年の挨拶いたします。

次の「会員相談窓口」開設は

- 1月25日(木)
- 2月8日(木)

時間はいずれも午後2～4時

相談内容：就業、組織・運営に関する悩み・意見・要望等々。
 あらかじめ電話で予約してください。正副会長、常務理事が対応します。

植木班の作製・寄贈によりセンター玄関に門松

今年も当センター事務局玄関前に立派な門松が飾られました。植木班による作製・寄贈によるものです。昨年暮れ23・24両日(祝日・日曜)に休日返上で、植木班の現役及びOBの有志十数人が作製。他に新坂下住宅及びびりサイクル事務所にも寄贈しました。
 市民会館からは門松作製を受注しました。



事務局玄関前の門松

共働・共助

配分金の支払日
 1月19日(金)
 2月20日(火)
 3月20日(火)
 4月20日(金)
 5月18日(金)
 6月20日(水)



新年のご挨拶

平成30年年頭に寄せて

日野市シルバー人材センター名誉会長

日野市長 大坪 冬彦氏

新年明けましておめでとうございませう。

日野市シルバー人材センターの皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

日頃より、有賀会長はじめ役員・会員の皆様には、シルバー人材センターの運営はもとより、地域奉仕活動として、浅川・多摩川クリーン作戦、小学校通学路での防犯活動及び小中学校へのあいさつ運動などを通じ市政にもご協力いただき心より御礼申し上げます。

昨年は、長年会長を務めていただいた北村前会長から有賀新会長(バトンタッチがありました)。そして、この「月刊さわやか」が創刊10周年を迎えるなど日野市シルバー人材センターにとって節目の年となったのではないのでしょうか。

北村前会長におかれましては、4期8年間会長としてシルバー人

材センターを支えていただきましたことを感謝申し上げます。

さて、超高齢化社会の到来で、高齢者の皆様の働く場及び社会活動の場をどのように作っていくのか大きな課題です。日野市も健康長寿のまちづくりに向けて施策を展開しているところでありませう。

そうした中で知識や経験に応じた就業や社会奉仕の機会を確保し、高齢者の能力を生かした活力ある社会を目指しているシルバー人材センターへの期待はますます高まっていると考えております。

結びに、本年も日野市シルバー人材センターの皆様にお力添えとご協力を引き続きお願いするとともに、皆様のご健勝をご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願いいたします。

後期地域班会議順次開催

昨年12月より後期地域班会議が全36地域班で順次行われていきます。本紙発行日までに15班が終える予定です。今回の班会議でお願いする主な項目は次のとおりです。

- ①寒い時期、体が硬くなり動きが鈍くなるので安全就業に心がける
 - ②就業の応募は積極的に、かけもち就業は事務局に相談
 - ③スクールガードボランティア(学童の登・下校時見守り)に協力を
 - ④シルバーいきいき祭り&リサイクルフェア実行委員会の委員募集
- 以上です。



旭が丘2班の班会議(2017/12/24)

理事会ニュース

★第6回理事会 12月25日

・審議事項Ⅱ正会員の入会(14名承認、1月1日12名、4月1日2名入会)

・報告事項Ⅱ平成29年度事業実績(4~11月分)Ⅱ契約金額4億3,963万円(前年度比?・8%減)

「センター行事日程」

- 2月20日(火) 会員対象「サーチュンづくり」センター会議室
- 3月15日(木) 第3回地域班長会議Ⅱ生活・保健センター
- 3月23日(金) 女性限定入会案内説明会Ⅱセンター会議室

「お知らせ」

・今年の「シルバーいきいき祭り&リサイクルフェア」は5月26日(土)に開催されます。祭りの出展内容は、SCの市民向けPRと会員相互交流を目的に検討が進められています。

事務局職員人事異動

・退職Ⅱ半田 隆(12月31日)
半田氏は永年にわたり日野市SCの要職(局長代理、リサイクル事務所所長、就業開拓推進チームリーダー)を担当。お疲れさまでした。

1月のあいさつ運動 成年の新年 元気よく

1月の小中学校「朝のあいさつ運動」は、新学期の始まった9日に実施されました。

前日からの雨は上がったものの路面に水たまりができています。児童・生徒たちは、元気よく2週間ぶりに登校しました。

当SCの参加者は81名。市内小中学校の校門に立ち、声掛けをしました。

次回は3月1日(木)です。新たに参加登録される会員は、各ブロックの地域委員へお知らせください。ご自分の所属ブロックが不明な方は、事務局までお問合せ願います。



五小でのあいさつ風景



旭が丘小でも元気にあいさつ

買物代行サービス

延期になっていた試行開始

かねてより事業委員会にて検討を進めてきました「買物弱者」の方々への利便に供するための「買物代行サービス」の試行が、いよいよ開始する見通しとなりました。

サービスは、平山・南平の急坂の多い地域を対象とし、利用者に代わってシルバー人材センターの会員が利用者宅から半径2 km以内のスーパー等で買物を代行し利用者宅にお届けするものです。

本サービスは、単発ではなく定期的にご利用いただくこととし、利用者には購入を希望する商品の

の名称や品数などを毎回事前に「買物リスト」に記入いただき、同リストと概算の買物代金をお預かりして、担当会員が自転車・自動車等で買物を代行いたします。担当会員には、事前に業務の流れやトラブル防止策等の研修を行い、代行サービスの品質確保を行うとともに、利用者の方にも利用に際しての留意事項等の書面を交付させて頂くことにしています。2月中旬には対象地域にチラシを配布して利用者を募り、開始する予定です。(事業委員会)

第8回会員交流会

大学探訪「明星大学」

平成29年12月7日(木)晴天のもと参加者14名(女性8名含む)。

集合時間9時50分、10時より明星大学地域交流担当者2名のご案内で、まず19階展望室(海拔340m)より、周囲360度パノラマの絶景を満喫し、その後、学生マの大道芸・落語を楽しみました。

続いて図書館(BF)2階に案内され、蔵書90万冊の説明を聴き、再び学業にいそしみたい気持ちを駆り立てられる雰囲気を感じ

(4面4段目へつづく)

新任班長の紹介

川瀬明廣南平2班長に聞く



昨年3月に南平2班の地域班班長を拝命しました。

当初は『月刊さわやか』を届けるため会員さん宅の場所を把握したり、全戸配布の担当者を探す事などで戸惑いましたが、数か月で何とか落ち着きました。その後、地域班会議や数回の地域清掃活動などを経験した中で感じるのは、出席率が極めて低く、出席者はほぼ固定化していることです。これは地域班長の諸先輩方と同じ悩みかも知れません。

一方で、私はリビングサポート班に所属しており、月1回の定例会議がありますが、この会議への出席率は高く極めて対照的です。今の時代、地域とボランティアだけの行事には関心が薄いという事かも知れません。打開策として、地域と仕事を結びつけ、地域班の活性化を図るのも一案かと思えます。家事代行や各種見回りサービスなど場所が近く利便性がある仕事を地域班単位で行う事が一例として挙げられます。いずれにしても何らかの方向転換の必要性を感じています。

事故発生止まらず

『危険予知』活動が必須

月刊さわやか第125号(9月号)において、今年度の事故発生(7件)に関して増加傾向にあるのでくれぐれもご注意をと掲載しましたが、12月末の段階で、昨年度の8件をすでに上回る、10件の事故が発生しました。特に、賠償

責任事故は昨年度3件から6件にと倍増してしまいました。これからますます厳しい冬を迎えるにあたり、転倒事故も心配されるところです。会員一人ひとりによる『危険予知(略してKY)』活動が事故の未然防止には重要と考えられます。日頃から「自分の回りや職場のどこに危険が潜んでいるか」と意識して、安全就業への取り組みを再確認してください。

今年度の就業事故 2017/12/31現在 (シルバー総合保険対象の事故)

種類	発生日時	性別	事故状況 (傷害程度、賠償額)
1 傷害事故	6/26 11:50頃	男性	公園のドッグラン内で作業中、犬に足首を噛まれた(全治1週間程度)
2 傷害事故	7/27 13:30頃	男性	除草中蜂に刺され、しばらくして発症(全治1週間程度)
3 傷害事故	8/9 12:00頃	男性	仲間の合図聞こえず、車の扉と扉の間に腕を挟まれた(全治3日程度)
4 傷害事故	8/31 15:30頃	女性	建物出口のスロープでつまずいて転倒(全治2日程度)
5 賠償事故	7/8 9:30頃	男性	エアコン室外機に絡みついたツタを刈る時にケーブルも切断(賠償額27,108円)
6 賠償事故	7/14 11:45頃	男性	刈払機で作業中、防犯カメラのケーブルを切断(賠償額77,760円)
7 賠償事故	8/11 11:00頃	男性	狭い場所での移動で、食器棚搬出時に壁を傷つけた。搬出用の養生せず(賠償額25,000円)
8 賠償事故	9/15 9:15頃	男性	発注者所有の脚立の移動中にバランスを崩し車両のフロントドア損傷(賠償額51,840円)
9 賠償事故	11/20 9:30頃	男性	仮払機で作業中ブルーシートでの養生にも拘らず飛んだ小石で車のリアウインドウ破損(賠償額39,149円)
10 賠償事故	12/17 9:30頃	男性	ソファを搬出中、壁紙の一部に接触、破損。搬出用の養生せず(賠償額3,207円)

注:1~7までは9月号ですすでに発表済み

〔平成29年度安全標語優秀作〕
高所作業 必ず使おう 安全帯
植竹 知徳(高幡台)

職場安全巡回、今年も実施

安全管理委員会が毎年実施する安全巡回の平成29年11月〜平成30年2月の巡回先予定は左表のとおりです。

No.	就業場所	仕事の内容	巡回者
1	旭が丘中央公園	公園清掃・除草	湯本・穴山
2	七ツ塚公園	公園清掃・除草	奥住・松元
3	市内公園巡回	公園清掃・除草	小原・高島
4	新坂下住宅管理組合	除草班	全 員
5	植木班(日野市内)	植木1班	徳田・金村
6	植木班(日野市内)	植木3班	袋井・宮古
7	除草班(日野市内)	除草2班	宮古・袋井
8	平山交流センター	施設管理	高島・小原
9	ベレッサ甲州街道ステーション	日常清掃	松元・奥住
10	サンフィールMOMO	日常清掃	金村・徳田
11	サンハイム程久保	日常清掃	宮古・袋井

市実施の特定健診、いきいき健診は無料で受診できます

★各種がん検診、肝炎ウイルス検診等については市健康課にお問い合わせください。

☎042(581)4111

(3面3段目から) じました。

〈参考〉図書館利用料、初回千円/年。

校内を計110分程案内されましたが、他の施設をあわせた設備の大きさに「びっくりぽん!」でした。

最後は学食にて各自メニューを選び、約50分の昼食・会員交流タイムを過ごすことが出来ました。モノレール改札口まで見送りを受け、全員帰路につくことが出来ました。

(会員交流会PT)

自転車事故を無くそう④

東京しごとセンター安全大会から

使用している自転車のチェック

①サドルに座る

↓両足が地面に確実に着く

②ハンドルを両手で持ち、手前に30度傾ける

↓再び自転車を立てることができる

③ハンドルを両手で持ち、8の字のコースで押し進める

↓確実に押し進めることができる

1項目でも確実にできないときは車輪径の小さい自転車にする。